

企業(事業所)への現場実習と進路

前号で、高等部の1, 2年生が現場実習を行ったことをお知らせしました。しかし、小学部・中学部の保護者の皆様には、そもそも「現場実習」とは何か詳しく分からない点もあるのではないかと思います。今号では、現場実習の目的や期間、実習についての手順などについてお知らせしたいと思います。

1. 対象 本校高等部生徒

2. 現場実習 本校生徒が、卒業後の自立を目指して行う就学体験学習で、事業所に生徒が出かけていき、一般の従業員と同じような時間帯で勤務し、様々な仕事の体験をさせていただきます。

3. 期間 高等部2, 3年生は、来年度より基本的に6月と10月に実施し、期間は2週間～3週間程度、高等部1年生は体験として1月に実施し、期間は1週間程度ですが、実習の月、期間については相談の上決定。

4. 目的 1年生…職場体験をする。貴重な体験を通して、働く事の厳しさや楽しさ、通勤の方法などを学び、次年時につなげる。

2, 3年生…卒業後の進路につなげる。本人の特性をよく理解していただき、可能性を探る。受け入れ先には4月からの体制準備の判断材料にさせていただく。保護者にも卒業後の生活スタイルの経験を積む機会とする。

5. 実習を行う上での注意点 現場実習はあくまでも教育の一環であるので、報酬や食事など一切いただきません。しかし、仕事に対する集中力や持久力、人間関係に大切な挨拶や返事といった力がどの程度身についているかなどを評価していただきます。実習中は、学校保健や任意保険等様々な保険に加入していますので、万が一の場合はその保険で対応します。実習中は、担当の職員が巡回指導を行います、従業員の方々から実習中の様子を伺い、何か問題が生じた場合は、直ちに対応します。

6. 実習への手順 実習の受け入れを了解いただいた事業所に対して、事業所の様子や仕事の内容をお聞きし、生徒が出来る内容であるかどうかなどの判断を行います。その後、生徒の希望を聞き、実習希望が上がれば受け入れ先に依頼をします。本人と保護者の面接を行い、実習を行います。実習後は、受け入れ先の評価を基に反省し、今後につなげていきます。

2009～2011 年度 稲葉特別支援学校卒業生進路状況

表1. 2009～2011 年度 稲葉特別支援学校進路状況

年度	生徒数	男	一般就労	通所授産施設等	生活介護等	入所施設等	進学	その他
		女						
2009	21	14	5	3	3	2	1	0
		7	1	4	0	2	0	0
2010	14	10	3	4	1	1	1	1
		4	1	1	0	2	0	0
2011	18	9	3	4	2	0	0	0
		9	3	4	0	2	0	0

過去3年間の進路については、表1の通りです。具体的な就労先は以下の通りです。

<2009 年度>

- 一般就労… 山下ゴム、榊原白鳳病院、ぜにや安濃店、三重リネン、マックスバリュ川井町店
- 通所授産施設… こころの結、風早の郷
- 就労継続B型施設… まつぼっくり作業所、みすぎ杉の実作業所、エブリー（鈴鹿）、津ファクトリー
- 生活介護施設… 城山れんげの里、はくさん作業所、サンフラワーガーデン
- 入所施設… 三重県いなば園児童棟（くすのき寮）、まもり苑、名張育成園
- 進学… 春日台職業訓練校（愛知県）

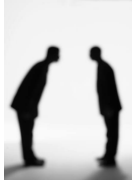
<2010 年度>

- 一般就労… しおりの里
- 就労継続B型施設… 嬉野ゆうゆう、はくさん作業所、サンフラワーガーデン、夢樂園、コスモス作業所
- 生活介護施設… 嬉野生活介護、コスモス作業所
- 入所施設… 三重県いなば園児童棟（くすのき寮）、真盛学園
- 在宅

<2011 年度>

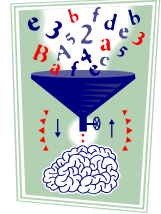
- 一般就労… 株式会社アンセイ、パロー久居インター店、ホテル ザ・グランコート津店、ザ・ビックエクストラ津河芸店、第2フルハウス、北勢病院
- 就労継続B型施設… 夢樂園、むくの木ワーク、ありんこ工房、津ファクトリー、津ファクトリー河辺、コスモス作業所、サンウイングスみくも
- 生活介護施設… 生活介護センターNEIRO
- 入所施設… 三重県いなば園児童棟（くすのき寮）

就労先はこのような人材を求めています。



態度・姿勢 ≧ 技能 > 知識

挨拶・感謝・謝罪・努力・熱意が大切です。



働くためにご家庭で準備していただくこと

①早寝早起きの習慣をつける。

毎日元気で働くために。仕事に事故を起こしたり、ミスをしないために。

②お手伝いをする。

作業に自信が持てるようにするため。仕事を最後までやり遂げる力を養う。

③あいさつをはっきりする。

みんなと仲良くするために。会話の基本は挨拶。会社に入ったら一番年下。

④字を書く機会を増やす。

字をきれいに書くことができれば仕事の幅は増える。

⑤道具を扱う。

鉛筆、箸、はさみ、掃除道具などを正しく使えると能率や効率が上がる。

⑥身だしなみを整える。

常に清潔で、気持ちが沈まないものを身につける。

⑦物を大切に扱う。

自分の身の周りのものに感謝する心を育む。

今回の記事につきましては、全て進路指導部より情報を頂きました。進路や就労、作業所や施設入所等でご不明な点がございましたら、お気軽に本校進路指導部にお問い合わせください。

また、福祉就労（就労継続A型施設、就労継続B型施設、生活介護等）の情報についても、今後掲載する予定です。どうぞよろしくお願いいたします。

担当：伊藤茂、小池雄治、中川佳代、松本知子

（電話 進路担当直通 059-252-1250）

テレビ放映 高等部3年生の「バスの乗り方教室」の様子が放送されます。

◎ZTV（地デジ12CH）スクールジャック 2月8日（金）～15日（金）※1

毎日（7:15、9:15、12:15、15:15、16:00、19:15、22:15）に放送。

※1. 前号（第53号）において、誤字がございました。申し訳ございませんでした。訂正して改めてお知らせいたします。

（文責 両面共 小・中コーディネーター 西井孝明）



杉原さん(後方中央)に化粧のこつを教わる生徒ら＝津市稲葉町の県立稲葉特別支援学校で

社会人の身だしなみ学ぶ

稲葉特別支援学校 卒業前に高等部3年生

【津】津市稲葉町の県立稲葉特別支援学校(浅生篤校長)で三十一日、身だしなみ講座があった。高等部三年生の二十六人が、卒業後、企業や作業所で働く生徒に、社会生活で必要な知識や行動を身に付けてもらおうと今年で七年目。生徒は杉原さんから「あいさつはコミュニケーションの第一歩。相手の目を見るのが大事」と教わった後、女子は化粧を、男子は洗顔やひげそりなどの手ほどきを受けた。

女子は化粧水や乳液で肌を整え、ファンデーションを塗った。眉、アイシャドウ、頬紅と順に進むと自然と顔がほころんだ。男子は丁寧な洗顔とひげそり、整髪のほか、ネクタイの結び方も学んだ。いつもと違う自分を鏡に映し、多くの生徒が笑顔を見せていた。

進路指導担当の小池雄治教諭は、「知的障害のハンディはあるが、社会生活の中で身だしなみを意識し、自分を見つめてほしい」と、話していた。



整髪の仕方を学ぶ生徒たち＝津市の稲葉特別支援学校で

“社会人1年生”へ準備

津・稲葉特別支援学校3年生 身だしなみなど学ぶ

津市稲葉町の稲葉特別支援学校で三十一日、卒業を控えた高等部三年生を対象にした「社会に出た際のマナー」として身だしなみ講座が開かれた。化粧品会社のお客さま担当者ら三人を講師に招いた。男子生徒十六人は洗顔やひげそり、整髪、女子生徒十人はファンデーションやアイシャドウの塗り方を学んだ。講師は、男子生徒に

「髪の手入れは大事です」とアドバイス。生徒たちは真剣な表情で取り組んだ。(中川雅嗣)

「髪の毛ではなく地肌のケアに努めて」、女子生徒には「肌のスキ

